

1. 件名：特定原子力施設監視・評価検討会（第87回）に係る面談（検討会后）
2. 日時：令和3年1月25日（月） 17時45分～18時15分
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、澁谷企画調査官、林田管理官補佐、知見主任安全審査官

高松専門職、田上係長、市森係員、久川係員

福島第一原子力規制事務所

小林所長、坂本検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 担当7名

（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

○原子力規制庁と東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）は、第87回特定原子力施設監視・評価検討会（以下「検討会」という。）における指摘事項について認識を共有するとともに、原子力規制庁は以下のコメントを伝えた。

- ✓ 現在、東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップ（以下「リスクマップ」という。）の2021年改定に向けて作業を実施しているが、2020年3月版リスクマップに掲げられている目標について、遅れている又は遅れる見込みということを受容し受け入れて後ろ倒しにする改定はできない。遅延する合理的な理由や目標達成に向けた取組について説明すること。
- ✓ また、原子力規制庁によるリスクマップの2021年改定に向けて、進捗状況や項目の見直しも含め、確認が必要な事項については面談において確認することとし、改定案については次回検討会において示すこととしたい。

○東京電力から、コメントについては検討の上、対応が必要なものについては、適切に対応する旨回答があった。

6. 資料

- なし